

平成28年4月18日

＜同時資料提供先＞合同庁舎記者クラブ・広島県政記者クラブ・中国地方建設記者クラブ

中国地方整備局のTEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）が 「分解組立式バックホウ」を派遣します（第8報） ＜緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）による機材の支援＞

中国地方整備局は、熊本地震への対策として、九州地方へ緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）を派遣しております。

このたび、災害による道路の寸断や山間部など通常の重機が入れない場所で復旧作業を行うため、分解・組立が可能なバックホウ（「分解組立式バックホウ」）を搬送します。

◆出発式◆

本日20時00分より、中国技術事務所にて、出発式を行います。
※本日19時30分から積み込み作業を開始します。

◆派遣内容◆

【「分解組立式バックホウ」】

中国地術事務所（広島市安芸区船越南2-8-1）から搬送し、
阿蘇大橋落橋現場付近（熊本県阿蘇郡南阿蘇村）で活動予定

※その他の支援機材については別紙参照

○問い合わせ先

国土交通省 中国技術事務所

TEL：082-822-2340（代表）

（担 当）中国技術事務所 副所長 みやたけ 宮武 英信

国土交通省 中国地方整備局

TEL：082-221-9231（代表）

TEL：082-511-6351（施工企画課長直通）

（担 当）	施工企画課長	たま 玉田 一雄（内線3451）
（広報担当窓口）	広報広聴対策官	さかや 坂屋 政之（内線2117）
	企画部環境調整官	まつもと 松本 治男（内線3114）

分解組立型バックホウ



主要諸元 操作時：車両系建設機械運転技能講習修了証

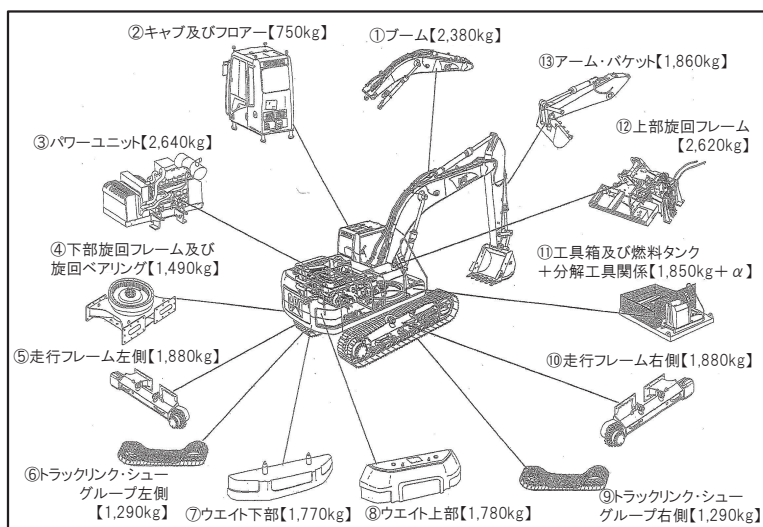
型式	油圧式バックホウ
バケット容量	標準(山積)1.0m ³
クレーン最大吊上能力	2.9t以下
登坂能力(通常)	35度
最大掘削能力	バケット(通常)149KN アーム(通常)149KN
全長(輸送時)	9,595mm
全幅(クローラ含む)	2,980mm
全高(輸送時)	3,195mm
車両総重量	22,810kg、
遠隔操作時の連続使用可能時間	8h
車体の分割	13ブロックに分割可能 (1ブロックの重量は2.8t以下)
遠隔操作	〈無線方式〉 特定小電力無線429MHz) 〈操作距離〉 150m程度(無線の使用環境による)

特長

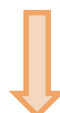
①分解組立が可能な構造となっており、現地への運搬にあたり陸路が困難な場合には、分解してヘリコプターで空輸することができます。1ブロック当たりの重量は、ヘリコプターによる空輸を考慮し2,800kg以下になります。

分解

輸送



中部地整提供



組立

②遠隔操作機能が装備されており、コントローラーとカメラにより150m程度離れた場所から操作が可能です。また、3次元設計データを入力することにより情報化施工(マシンガイダンス)による施工を行うことができます。



遠隔操作 最大約150m



2.9 t吊小型クローラークレーンの共吊りによる組立作業

【参考資料】災害対策用機械の支援状況

平成28年4月18日 12:00現在

支援機械	搬出元	数量	搬出日時
対策本部車	中国技術事務所	1	4月15日(金)3時
投下型水位観測計	中国技術事務所	1	4月16日(土)11時25分
照明車	中国技術事務所	3	4月16日(土)16時05分
照明車	山口河川国道事務所	2	4月18日(月)10時00分
照明車	太田川河川事務所	1	4月18日(月)10時15分
照明車	三次河川国道事務所	3	4月18日(月)10時30分
遠隔操縦装置	倉吉河川国道事務所	1	4月18日(月)11時30分
遠隔操縦装置	中国技術事務所	1	4月18日(月)14時頃
分解組立バックホウ	中国技術事務所	1	4月18日(月)20時頃
待機支援車	中国技術事務所	1	準備中